

山容がかねの形をした信仰の山

鐘ヶ岳

実施日 二〇〇七年十二月一日(土)

天候 晴

リーダー 横山 玲子

参加者 上野キヨ、飯島義江、岩井康子 計4名

費用 一六八〇円(新宿 本厚木(往復)九六〇円・本厚木

七沢温泉入口三三〇円・広沢温泉 本厚木三七

〇円)

コースタイム 本厚木駅(9時バス)七沢温泉入口(9時30分)一の

鳥居(10時15分)10時20分七沢神社・昼

食(11時55分)12時40分昼食)山の神峠

(13時15分)山の神トンネル前(13時45分

13時55分)広沢寺温泉バス停(14時40分

15時10分バス)本厚木駅16時



風も穏やかな小春日和の中、里山の紅葉は最後の輝きをたっぷりと見せてくれました。さあ行くぞ！とバスを降りたところが何と「七沢温泉入口」?? 私達が降りるところは「広沢寺温泉入口」でした。地図を見ると1キロ位手前に降りてましたので、これ位ならウォーミングアップとして歩くことにし車の少ない裏道を歩き

ました。

これから登る鐘ヶ岳の頂上眺めながら歩き一の鳥居に。この山は信仰の山で登山道は山頂にある神社への参道です。丁目が刻まれ



た石碑を読みながら登る山道は落ち葉とどんぐりがいっぱい、今日は女性ばかりの4人なのでおしやべりをしながらのゆっくりペースで進みます。天国に通じるかと思われる急な長い長い石段を登りつめたところが七沢浅間神社。神社の前には大きな穴が掘られ真っ赤な大きな炎が上がり男性

10人位が囲んで談笑してました。お正月の準備をされるとか、私達がここで昼食をしてる間に初日の出がよく見えるようにと東側の杉木を伐採されたり、境内の落ち葉を集めて焼いたりと清掃が始まりました。男性群に見送られ鐘ヶ岳に。山頂は樹林の中に苔むした石仏が2体ひっそりと



立っているだけ。



下りは西へ。杉の植林を抜けると紅葉の明るいやせ尾根、路肩がわずかで結構緊張します。ひと下りすると山の神峠、ここがまた一段と紅葉が素晴らしく思わず歓声が上がります。この先は、真下のトンネルの入口まで一気に下り、スリルとサスペンスのくさり場、何とか無事通過しトンネル前で休憩。

後は車道をゆるやかに下り広沢寺温泉。タイミングよくバスが来て温泉入口まで歩かずにすみました。リーダーとしましては朝余分に歩いてもらった分、帰りは少なくなつたのでH0となりひと安心でした。本厚木駅では女性ばかりの反省会でこれまた楽しからずやと盛り上がりました。

(記・横山 玲子)